

コールドプロセス製法の石けん作り

石けん作りの道具

どんな種類の石けんを作るにも共通して必要な道具なので、一度揃えてしまうと便利です！ にチェックを入れて確認しよう！

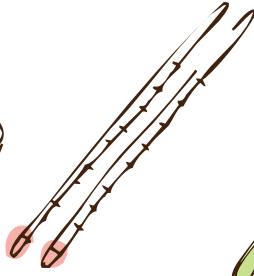
① 耐熱プラスチック容器



② ボウル



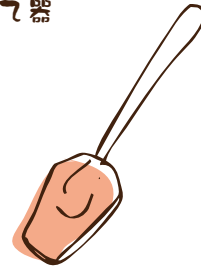
③ 温度計 × 2



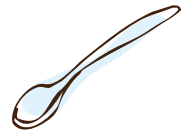
④ 泡立て器



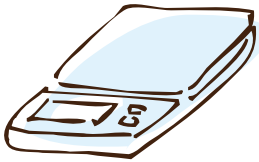
⑤ ゴムベラ



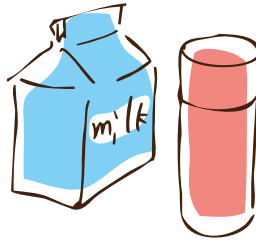
⑥ スプーン



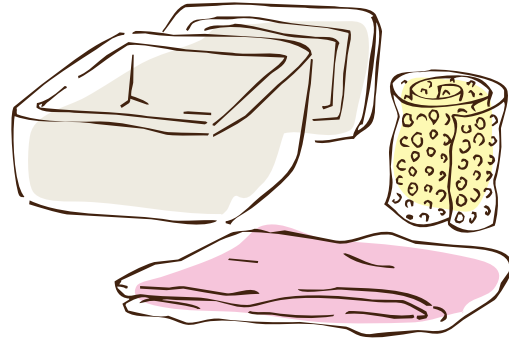
⑦ 電子量り
(1g単位で量れるもの)



⑧ 型
(アクリル、牛乳パック、菓子のシリコン型等)



⑨ 保温箱
(発泡スチロールや段ボール、エアークッション、ブランケット等)



⑩ 新聞紙
(作業台に敷きます)



⑪ 精油

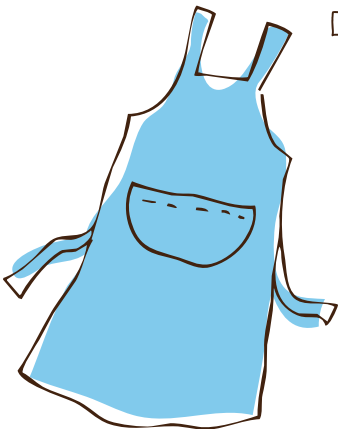


※道具はポリプロピレン製、ステンレス製を使いましょう。
苛性ソーダは腐食させてしまうので、アルミニウム、銅、鉄、耐油・耐水紙は使用しないこと。

身なりの準備

※劇物の苛性ソーダは腐食性があるので身なりの準備は完璧に！！

① エプロン



② メガネ



③ マスク



④ ゴム手袋



あやくないよっ！！



身なり・道具・材料の準備ができたなら
・作業する机に新聞紙を敷こう！！
・窓を開け、台所の換気扇を回そう！！

コールドプロセス製法の石けん作り

<作業する机に新聞紙を敷こう!! 窓を開け、台所の換気扇を回そう!!>

【作り方】

① ボウルに全てのオイルを計量し、40～45度に湯せんする。

② 苛性ソーダと水を合わせ、40～45度に温度を下げる。

注意 苛性ソーダは劇物です!

水と合わせると、一気に85～90度まで温度が上昇します。水溶液は無色透明です。粉じん、蒸気を吸い込まないように、皮膚に付かないようくれぐれもお気を付け下さい!

③ 温度が合えば、苛性ソーダ水をオイルに混ぜる。

④ オイルの特性やしじび、気温によりますが、トレーズ(石けん生地に字が残るくらい、カスタードクリームの状)が出るまで、約20分程、泡立て器で^{かきまぜ}攪拌する。

⑤ お好みの精油を80～100滴入れ、混ぜる。

⑥ お好みのオプションを入れて混ぜる。

⑦ 型に石けん生地をゴムベラで入れる。

石けん生地がこぼれないようにトントンと型の底と作業台を利用し、気泡を抜き、型をラップでフタをする。

⑧ 保温箱(段ボールであれば、ブランケットやタオルで型を包む)

に24時間保温する。室温23度くらいの部屋がGOOD!

(注) 保温が低音だとモロモロになる。

⑨ 【型出し】

保温後、石けん生地の様子を見て、ゴム手袋をして型出しをする。

(柔らかければラップを外し、1日～1週間、日の当たらない風通しの良い所に置いて様子を見る)

⑩ 型出し後、お好みの大きさに包丁やワイヤーでカットし、

日の当たらない、風通しの良い場所で4週間乾燥させる。

⑪ オイルの有効成分をたっぷり閉じ込めた石けんの出来上がりです!!
優しい洗い心地を楽しんで下さい。

※ 肌に合わない場合は使用をお控え下さい。